



エコアクション21

環境活動レポート

(令和5年度)

運用期間: 令和5年4月～令和6年3月



令和6年9月25日 発行

環境方針

環境経営理念

有限会社ヒロモトは、一般廃棄物・産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬、産業廃棄物の処分、動植物性残さの再生活用業を通して、「環境に奉仕する(地球温暖化防止・資源ごみリサイクル推進活動・環境保全)」をモットーに、自社における事業活動が、地球環境に影響を与えていることを理解すると共に、継続的改善に配慮して行動します。

行動指針

1. 環境経営システムを構築し、特に環境に配慮する行動として次の事項などの環境目標を設定すると共に必要な見直しを行うなど、効果的な取り組みを行います。

[1]木材資源、動植物性残さの利用効率向上と廃棄物排出量の削減

[2]使用エネルギー(電気、灯油、軽油)の節約

[3]節水

[4]受託した産業廃棄物のリサイクル率の向上

2. 環境関連法令を順守することはもとより、環境管理レベルの向上を図ると共に、環境負荷を軽減する目的の情報を的確に捉え廃棄物の適正な処理、リサイクルの推進に取り組めます。

3. 環境教育、訓練、社内広報活動の実績により、全ての従業員に環境方針を周知徹底すると共に、環境保全に関する意識を高め、社内における環境保全状況の知識・認識の向上を図ります。

令和2年6月17日

有限会社 ヒロモト

代表取締役 金子 元

1. 事業の概要

① 事業所名及び代表者名

- ・事業所名 有限会社 ヒロモト
- ・代表者名 代表取締役 金子 元

② 所在地

- ・本 社 〒752-0926 山口県下関市ゆめタウン 2 番 12 号
- ・扇町工場 〒752-0927 山口県下関市長府扇町 10 番 20 号
- ・防府営業所 〒747-0802 山口県防府市中央町 1 番 3 号 イオン防府店内（対象外）

③ 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

- ・責任者 金子 元
- ・担当者 EA21 事務局 川畑 東 ・本田 照代
- ・連絡先 TEL 083-248-4321 FAX 083-248-4455
E-mail info@48-4321.com

④ 事業の内容

- ・一般廃棄物収集運搬業
- ・産業廃棄物収集運搬業
- ・産業廃棄物処分業（中間処理）
- ・特別管理産業廃棄物収集運搬業
- ・動植物性残さ（再生活用業、肥料化）
- ・動植物性残さ（再生輸送業）

⑤ 許可の内容

- ・（別紙1）（別紙2）（別紙3）のとおり

⑥ 法人設立年月日

- ・昭和 52 年 8 月 29 日

⑦ 資本金

- ・500 万円

⑧ 事業の規模

	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
売上高	百万円	479	481	510	500
従業員数	人	38	40	38	39
事業所面積（本社）	m ²	174	174	174	174
〃 （扇町工場）	m ²	250	250	250	250

⑨ 当社の事業年度

- ・4 月 1 日～翌年 3 月 31 日

⑩ 認証・登録範囲

- ・防府営業所を除く全組織・全活動

⑪運搬・施設の概要

1)運搬車輛の種類と台数一覧

	車輛の種類	形状	自動車登録番号			最大積載量(kg)
1	塵芥車		下関 800	さ	1160	2,150
2	塵芥車		下関 800	さ	1395	2,050
3	塵芥車		下関 800	さ	1461	1,450
4	塵芥車		下関 800	さ	1619	2,950
5	塵芥車		下関 800	さ	1626	2,950
6	塵芥車		下関 800	さ	1678	1,750
7	塵芥車		下関 800	さ	2010	2,250
8	塵芥車		下関 800	さ	2063	2,350
9	塵芥車		下関 800	さ	2216	2,150
10	塵芥車		下関 800	さ	2304	2,350
11	塵芥車		下関 800	さ	2428	3,000
12	塵芥車		下関 800	さ	2453	3,000
13	塵芥車		下関 831	す	5383	4,700
14	コンテナ		下関 100	さ	180	6,000
15	コンテナ		下関 100	さ	538	3,800
16	コンテナ		下関 130	さ	831	6,300
17	コンテナ		下関 100	さ	1443	3,850
18	コンテナ		下関 100	さ	1759	4,000
19	キャブオーバー	クレーン付き	下関 100	は	137	4,650
20	キャブオーバー	クレーン付き	下関 100	さ	951	3,000
21	キャブオーバー	クレーン付き	下関 100	さ	1764	2,000
22	キャブオーバー	パワーゲート付き	下関 100	さ	1350	3,500
23	キャブオーバー	パワーゲート付き	下関 100	さ	1664	2,000
24	キャブオーバー	パワーゲート付き	下関 100	さ	2201	1,800
25	キャブオーバー	パワーゲート付き	山口 400	せ	9766	1,500
26	キャブオーバー	軽トラック	下関 480	い	3882	350
27	キャブオーバー	軽トラック	下関 480	い	4963	350
28	ダンプ		下関 430	さ	1023	1,750
29	ダンプ		下関 400	さ	5406	1,900
30	ダンプ	クラム	下関 130	さ	206	3,600
31	冷凍冷蔵車		山口 880	あ	230	350
32	清掃車		下関 800	は	77	4,000
33	清掃車		下関 800	は	96	8,600
34	清掃車		下関 830	さ	8145	1,500



2)事業の用に供するすべての施設

破砕施設 (移動式を含む)	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	4.6t/日
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上 8 種類
	(4)設置年月日	平成 16 年 4 月 1 日(平成 27 年 3 月 20 日移設)
破砕施設	(1)設置場所	下関市ゆめタウン 2 番 12 号
	(2)処理能力	3.6t/日
	(3)産業廃棄物の種類	金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(廃蛍光管に限る。) 以上 2 種類
	(4)設置年月日	平成 19 年 2 月 2 日
2次破砕施設	(1)設置場所	下関市ゆめタウン 2 番 12 号
	(2)処理能力	3.5t / 日(廃プラスチック類) 3.37t/日(木くず)
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、木くず 以上 2 種類
	(4)設置年月日	平成 20 年 6 月 2 日
圧縮施設	(1)設置場所	下関市ゆめタウン 2 番 12 号
	(2)処理能力	2.6t/日
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類 以上 1 種類
	(4)設置年月日	平成 20 年 6 月 2 日
溶融施設	(1)設置場所	下関市ゆめタウン 2 番 12 号
	(2)処理能力	0.64t/日
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類 以上 1 種類
	(4)設置年月日	平成 25 年 5 月 14 日
圧縮施設	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	33.6t/日
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類 以上 1 種類
	(4)設置年月日	平成 27 年 3 月 20 日
選別施設	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	71.44t/日
	(3)産業廃棄物の種類	汚泥(廃乾電池に限る。)、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上 9 種類
	(4)設置年月日	平成 30 年 2 月 15 日
選別施設	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	4.8t/日
	(3)産業廃棄物の種類	汚泥(廃乾電池に限る。)、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上 9 種類
	(4)設置年月日	平成 30 年 2 月 15 日

切断施設	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	廃プラスチック類 2.22t/日 金属くず 6.45t/日
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、金属くず
	(4)設置年月日	平成 30 年 2 月 15 日
破碎施設 (移動式を含む)	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	廃プラスチック類 64.8t/日 紙くず 36.8t/日 木くず 101.6t/日 金属くず 208.0t/日 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず 220.8t/日 がれき類 272.0t/日 繊維くず 20.0t/日 ゴムくず 57.5t/日
	(3)産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず ゴムくず、木くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
	(4)設置年月日	令和 4 年 4 月 1 日
破碎施設 (移動式を含む)	(1)設置場所	下関市長府扇町 10 番 20 号
	(2)処理能力	木くず 264.0t/日
	(3)産業廃棄物の種類	木くず
	(4)設置年月日	令和 6 年 5 月 31 日
食品リサイクル施設	(1)設置場所	下関市ゆめタウン 2 番 12 号
	(2)処理能力	2.5t/日
	(3)産業廃棄物の種類	動植物性残さ
	(4)設置年月日	平成 21 年 3 月 9 日

3)処理工程図

(別紙4)の処理工程図を参照

4)積替え又は保管施設の概要

所在地	山口県下関市ゆめタウン 2 番 12 号	
面積	2,850 m ²	
種類	汚泥、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい 以上7種類	
保管上限	①汚泥	19.1 m ³ （貯留槽保管）
	②廃プラスチック類	0.8t
	③紙くず	0.8t
	④木くず	0.8t
	⑤金属くず	1.15t
	⑥ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.1t
	⑦鋳さい	8 m ² （ドラム缶保管）
最大高さ	屋内保管	

所在地	山口県下関市長府扇町 10 番 20 号	
面積	73.95 m ²	
種類	廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい 以上 6 種類	
保管上限	129.0 m ³	
最大高さ	屋内及び容器保管	

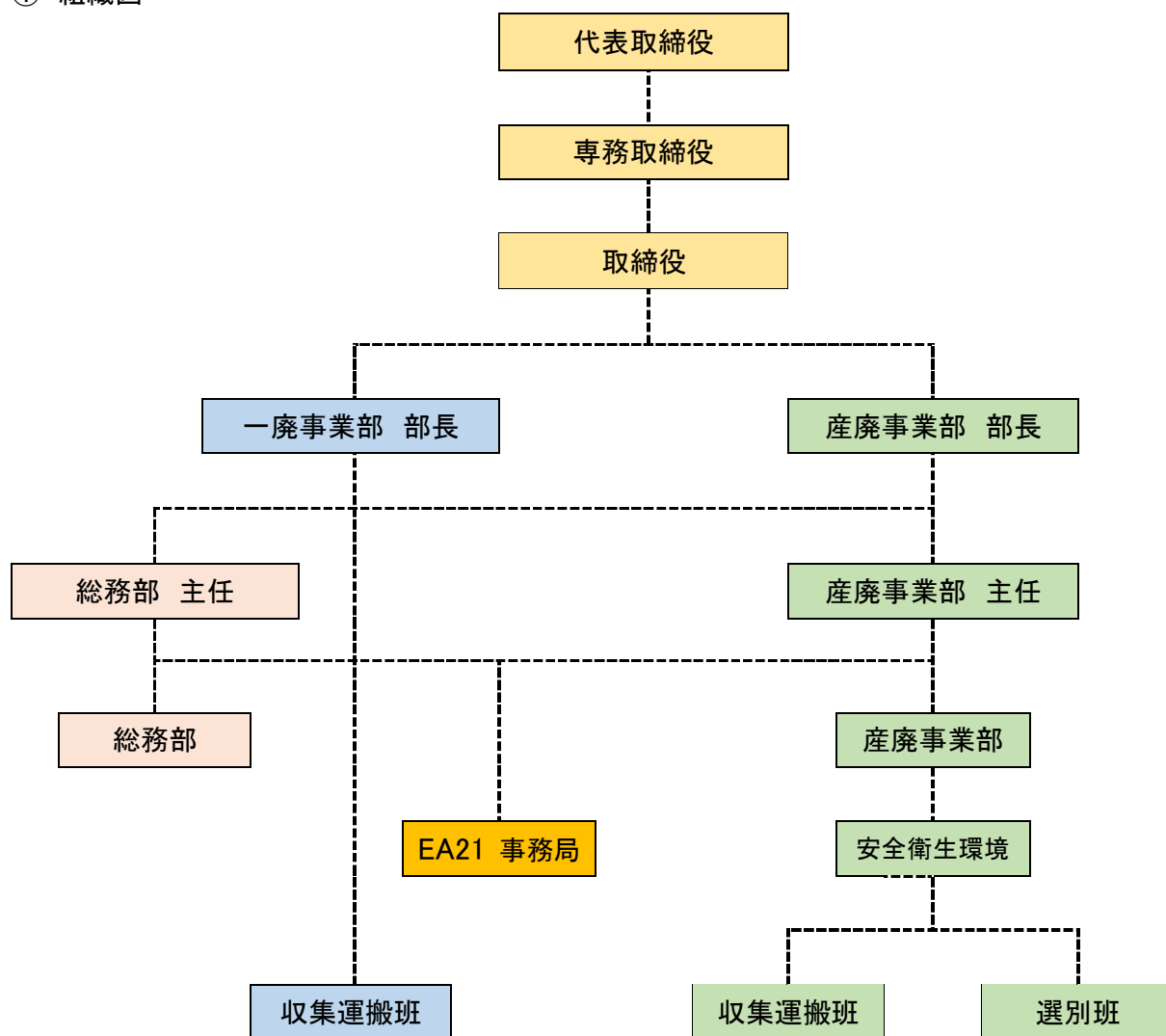
5)事業処理実績

（別紙5）の事業処理実績表を参照

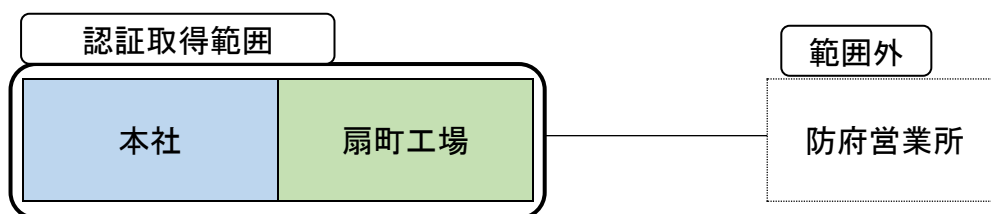


2. 組織図及び認証・登録範囲

① 組織図

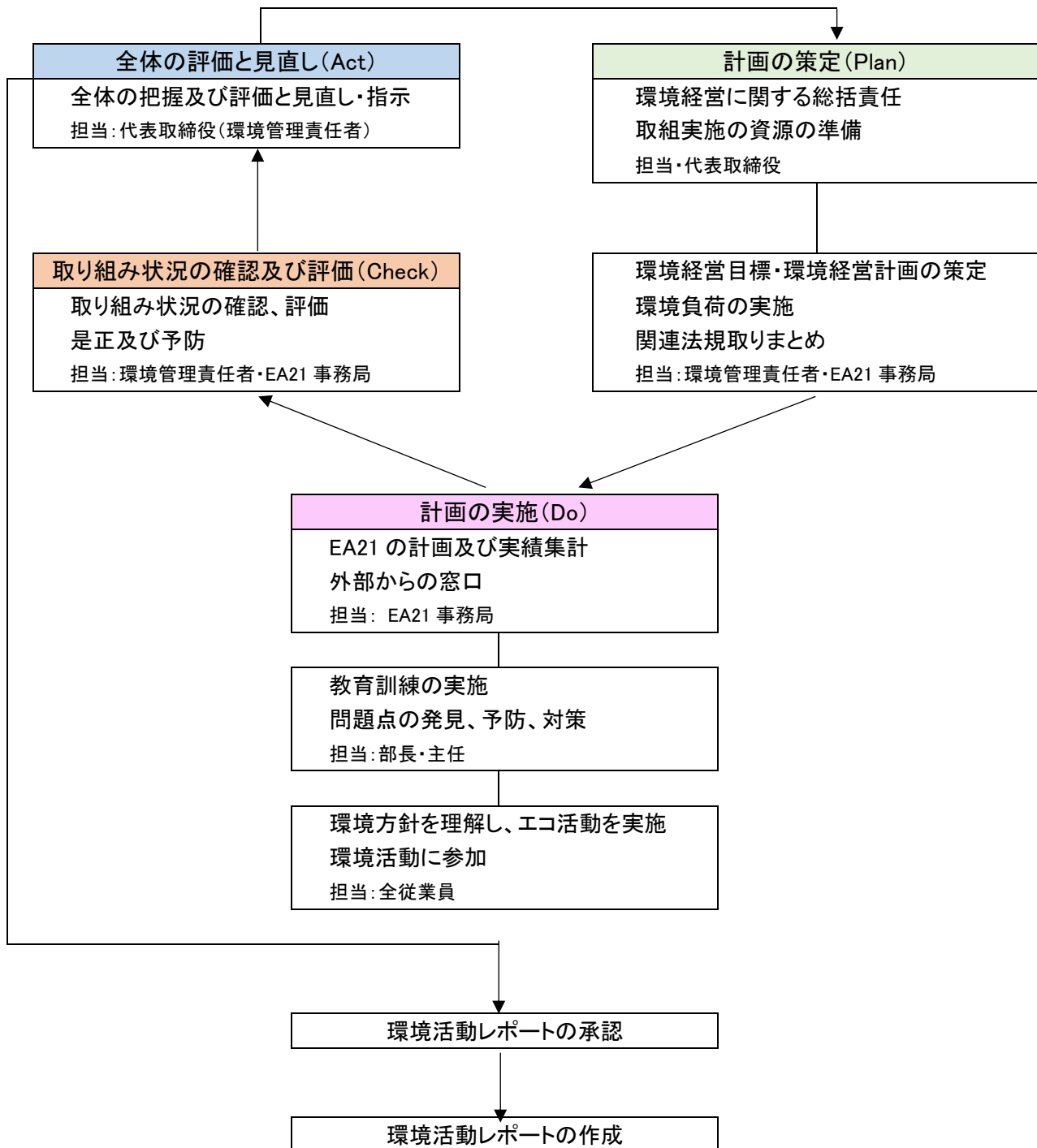


② 認証取得範囲



* 防府営業所は、イオン防府店にあり、イオンリテールの環境管理活動に組み込まれている
(イオンリテールは、ISO14001の認証取得をしている)

③ EA21 実施体制



3. 当年度及び中期環境目標と実績

環境目標		単位	(基準)	令和 5 年度			中期目標	
				目標	実績	判定 ※1	令和 6 年度	令和 7 年度
1	二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	1080.57 [平成 30 年度] 470047/435 ※2	1069 [1%]	968	○	935 《0.1%》 ※5	934 《0.2%》
	(総量)	kg-CO2	470047	—	485432	—		
	電気使用量※3	kWh/百万円		254	182	○	* 本社のみ 77	* 本社のみ 77
	ガソリン使用量	L/百万円		10	9	○	—	—
	軽油使用量	L/百万円		359	345	○	344	344
2	一般廃棄物 排出量の削減 (印刷書類の削減)			紙のリサイ クル・エコ活動		○	紙のリサイ クル・エコ活動	紙のリサイ クル・エコ活動
3	総排水量 (給水量)の削減	m3/百万円	1.82 (平成 27 年度) ※4	1.79 (1.5%)	1.5	○	1.78 (1.7%)	1.78 (1.9%)
4	受託した産業廃棄 物の再資源化(廃 プラのリサイクル率)	%		90%	94%	○	90%	90%
5	地域の安全環境 活動(清掃活動 等)に参加	実施回数	毎月	毎月	12 回/年	○	毎月	毎月
6	提供するサービス の改善・向上	実施回数	引取後の 清掃活動 2ヶ所/月	引取後の清掃活動(事業部毎)			3 回/年	未定
				3 回/年	3 回/年 2 回/年	×		

環境活動として使用量削減＋排出係数による削減とし、年度毎の排出係数を使用する

※1 判定 ○:達成できている ×:達成できていない —:判定できない

※2 []内は平成 30 年度実績(排出係数 0.418kg-CO2/kWh)をベースとして削減率を示す

※3 購入電力の排出係数は関西電力株式会社の 0.309 kg-CO2/kWh を使用

※4 ()内%は平成 27 年度実績 平成 27 年度売上高 435 百万円

※5 《 》内は扇町の電気使用量を除く令和 5 年度実績(936kg-CO2)をベースとして削減率を示す

4. 当年度の環境活動計画

4-1. 二酸化炭素排出量の1%削減

環境目標の項	活動項目	責任者	備考
① 電気等使用量	a 空調の適温化(冷房 28 度を徹底) 空調の適温化(暖房 22 度を徹底)	本田	4～9 月 10～3 月
	b クールビズの推進 ウォームビズの推進	本田	6～9 月 10～3 月
	c 緑のカーテン	本田	5～9 月
	d 太陽光発電設置	金子	7 月頃
② ガソリン・軽油使用量	a 日常点検・清掃の徹底	金本・若林	
	b エコドライブの強化	川畑・黒木	
	c アルコールチェックの実施	若林・黒木	

4-2. 一般廃棄物排出量、コピー購入量の現状維持

環境目標の項	活動項目	責任者	備考
① 一般廃棄物排出量 (印刷書類の削減)	a データー保存の徹底	本田	
	b 印刷の必要性を書類毎に再検討	本田	

4-3. 総排水量の1.5%削減

環境目標の項	活動項目	責任者	備考
① 総排水量	a 節水	川畑・黒木	
	b 水漏れチェック(水道メーターの確認)	川畑・本田	

4-4. 受託した産業廃棄物の再資源化(廃プラスチック類のリサイクル率 90%)

環境目標の項	活動項目	責任者	備考
① 廃プラのリサイクル率 90%	a 選別の強化(UBE 三菱セメント行の増加)	金本	

4-5. 地域の環境清掃活動に参加(毎月)

環境目標の項	活動項目	責任者	備考
① 地域の環境清掃活動	a 地域が主催する地域の安全環境活動 (清掃活動等)に参加	黒木	
	b 屋外での除草剤、殺虫剤の使用を削減	川畑・黒木	

4-6. サービスの向上

環境目標の項	活動項目	責任者	備考
① 引取後の清掃活動	a 引取後の清掃活動 (事業部毎 3 回/年)	川畑・黒木	

5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の環境目標及び環境活動計画

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



	有害物質・大気汚染の削減		教育の実施
	水使用量の削減		エネルギー使用量削減 再生エネルギーの拡大
	安全・安心に働ける社会(労働の権利の保護)		社会保障
	大気及び廃棄物の管理		化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出削減 廃棄物の発生を削減
	気候変動対策の計画		海洋資源の保全
	生態系の保護 森林減少と砂漠化を阻止		公的、官民、市民社会のパートナーシップを推奨・推進

ヒモトの事業内容は SDGs に密接につながっています



5-1. 二酸化炭素排出量の1%削減

① 電気使用量の削減

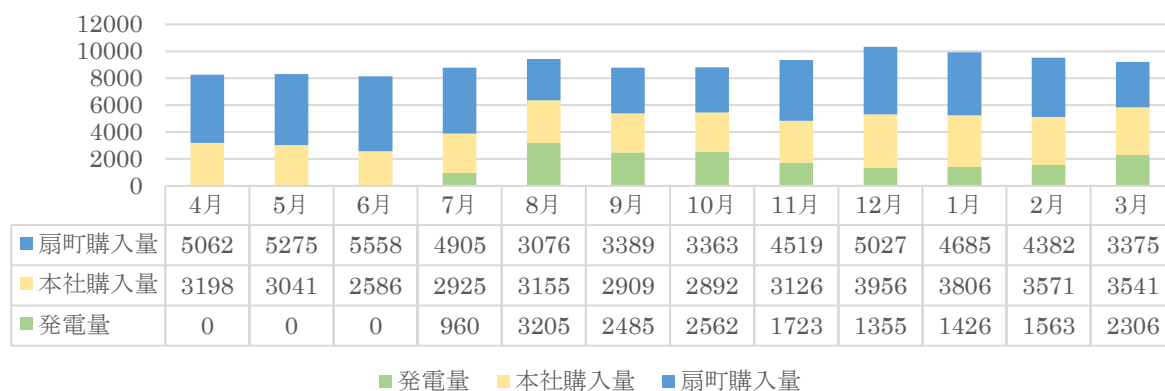
・削減目標 254.46kWh/百万円以下に対し、実績 182.35kWh/百万円と目標達成できた。電気使用量は何年も目標達成できなかったが、7月下旬に太陽光発電を設置したことで達成となった。

使用量を比べると、本社の使用量が昨年より多かった。その原因を色々考えたが、エアコン使用によるものと判明した。毎月フィルター清掃を行う等実施してはいるが2F事務所の業務用エアコンは古いからではないかと推測する。

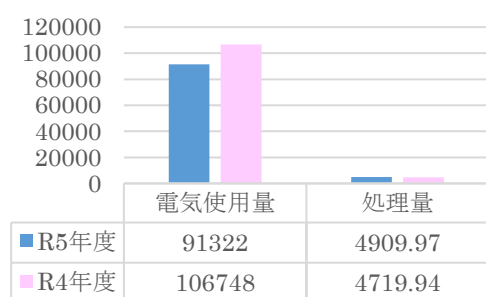
・8月からの発電量及び想定される二酸化炭素排出量は(前年の数値で)以下のとおり 年間実績はこれからだが、現在までの実績で年間 7000kg-CO₂ 程度削減でき環境活動に貢献できると思う。

次年度は扇町の排出量は目標に入れず、新しく設定変更して活動する。

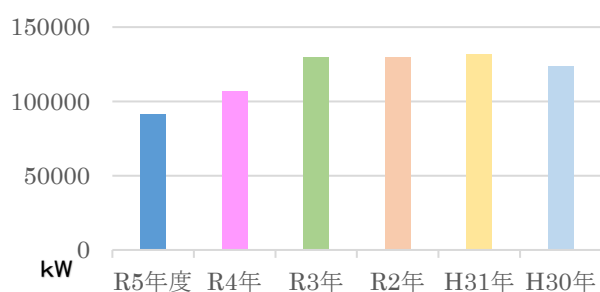
太陽光発電量と電気購入量 (kW)



電気使用量 (kW) / 処理量 (t)

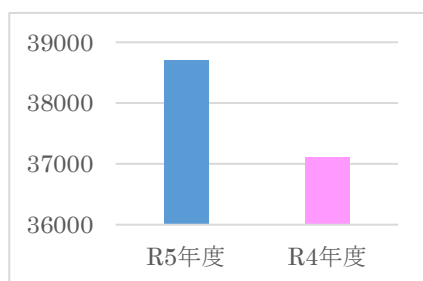


電気使用量 (年毎)

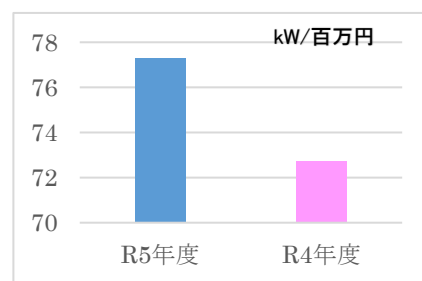


<電気使用量 本社>

使用量 (kW)

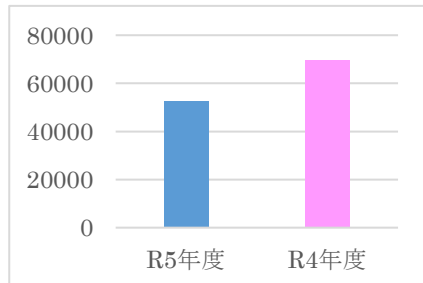


売上対比 (昨年と今年度)

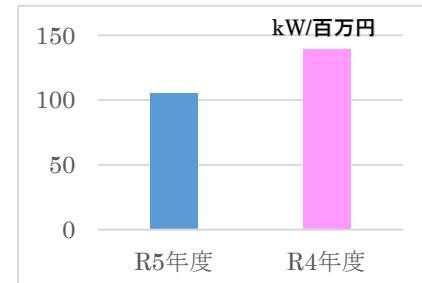


<電気購入量 扇町>

使用量 (kW)



売上対比 (昨年と今年度)



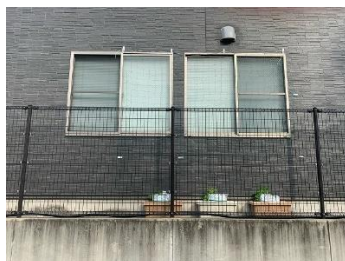
<太陽光発電設置>



<緑のカーテン>

昨年

設置



7月はじめ

7月末



・緑のカーテンも6年目に突入。今年度は袋栽培を実施したが、昨年のように葉がならず、ゴーヤも1つもできなかった。原因として設置の時期が遅かったこともあるが、天候が悪く早く枯れてしまった。次年度の対策として早めの設置、場所は移動・袋栽培用の土に変更した。

② ガソリン等(ガソリン、軽油)使用量の削減

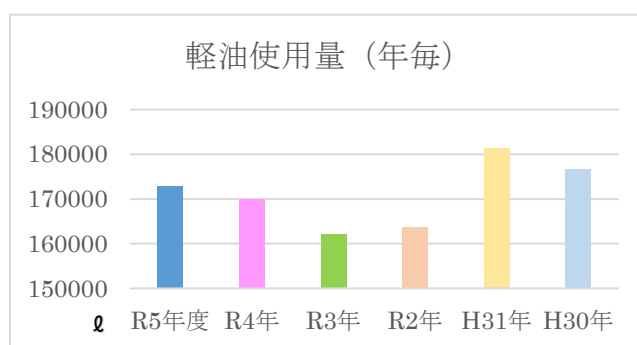
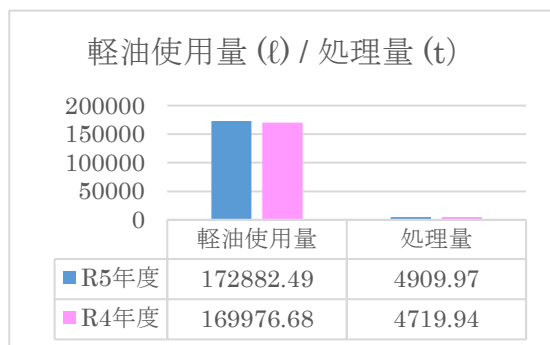
・ガソリンの削減目標 10.32L/百万円以下に対し、実績 9.62L/百万円で達成できた。軽トラックでの運搬依頼が増したが、昨年実績より削減できている。

次年度、営業車と分けた実績をとり、営業車は目標から外すなど(売上に直結しないため)目標数値・活動項目を新たに考えたい。

・軽油の削減目標 358.54L/百万円以下に対し、実績 345.21L/百万円で目標達成できた。

その要因は扇町の太陽光設置による排出係数削減で達成できた。

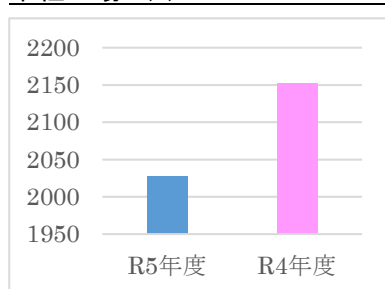
総量でみると使用量は多くなっているが、発電量と使用量は違い実際の使用量はわからないため次年度は扇町工場の使用量を外した目標に変更する。



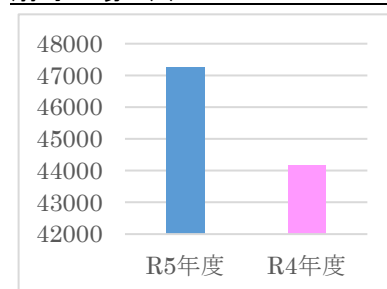
・アルコールチェックも常習化できており、問題なし

＜軽油使用量 本社＞

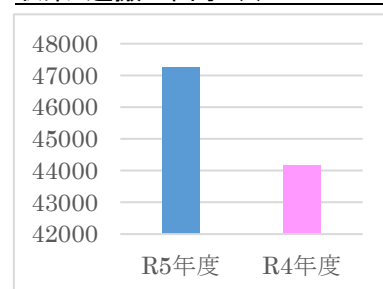
本社工場 (ℓ)



扇町工場 (ℓ)



収集・運搬 車両 (ℓ)



5-2. 一般廃棄物排出量の削減(印刷書類の削減)

① データ保存の徹底

紙・新聞・封筒のリサイクル量を今年も集計した。昨年同様数値の変化はない。

印刷せず保管はデータを徹底 報告書類は紙で保管しないようにした。紙で見ることに慣れているが、保管場所が増え、期間満了後ごみになってしまうので できるだけペーパーレスを続けていく。

② 印刷の必要性を書類毎に再検討

指示書の選別し、印刷枚数を削減した。枚数が多くなっていることが気になっていたが、書き忘れを防ぐためなかなか減らすように実施できなかった。次年度は内容により印刷せず、より削減をしていく。

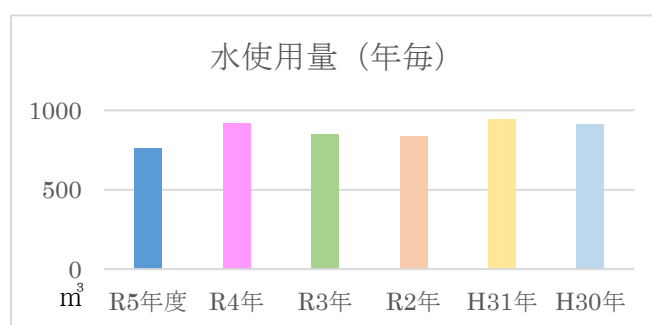
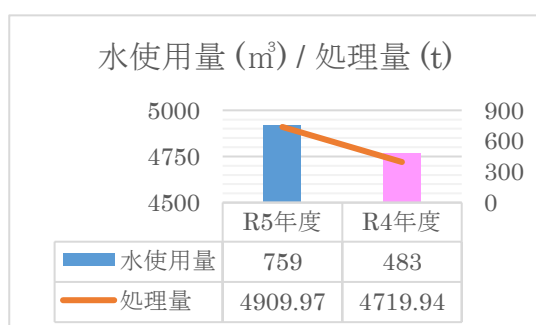


5-3. 総排水量の 1.5%削減

(ア) 総排水量の削減

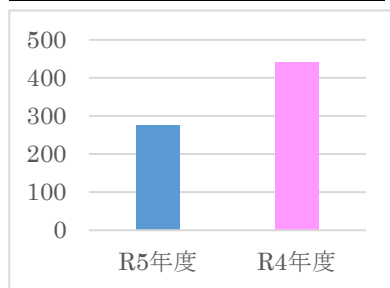
・削減目標 1.79m³/百万円以下に対し、実績 1.51m³/百万円と目標達成できた。

その要因は、今年度は雨が多く扇町の使用量が少なかったため達成できた。

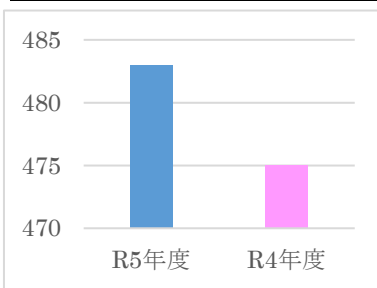


<水使用量 本社>

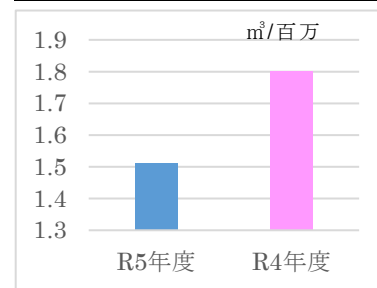
本社工場 (m³)



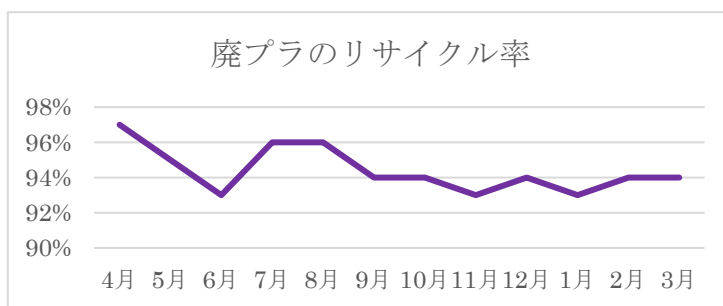
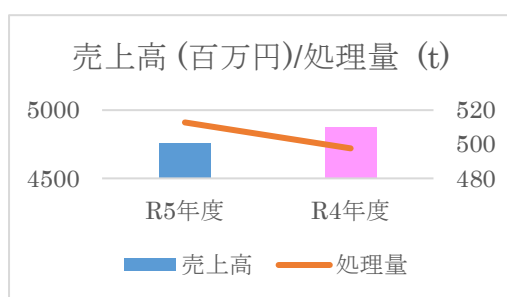
扇町工場 (m³)



売上対比 (昨年と今年度)



5-4. 受託した産業廃棄物の再資源化(廃プラスチック類のリサイクル率 90%)



① 廃プラスチック類のリサイクル率

・リサイクル率の目標数値 90%で実績 94%と目標達成できた。

その要因はリサイクル品目が増えたことにより選別強化が実施できていることで達成できた。

教育写真

・安全教育として、一廃事業部は部長が講師となり安全運転の講習を行った。予測・推測・減速で事故を未然に防ぐための例題を上げ、適切な動作を学んだ。

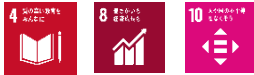
実際に他企業で起こった事故の例をあげ どうすれば事故が起こらなかったか意見を出し合い、緊急連絡先の再確認を行った。

産廃事業部では部長が講師となり、ヒヤリハット体験を共有し、重大事故を未然に防ぐ方法を確認した。

事故を未然に防ぐよう注意していることを個別に記入し、間違っていることがあれば訂正した。

総務部は自社許可品目について復習した。毎年どんどん変化していることに対応できるよう今後も勉強会を続けていく。

労働災害を多くニュースで見ることが多かった年のため、事故を未然に防ぐことに重点をおいた教育訓練を選んで実施した。社員のスキル UP のため、教育実施を今後も続けていく。



1) 安全教育 ＜一廃事業部＞



＜産廃事業部＞



＜総務部＞



5-5. 地域の環境清掃活動

① 地域の安全環境活動に参加 毎月

今年度は扇町一斉清掃が実施

地域の活動として草刈り作業を実施し、今年度も道路近くの花壇等や歩道を清掃した。今年から業務を優先しての作業人数となったが、花壇にごみが捨てられていることが少なく感じた。1社で行うには範囲が広く時間も必要だが、少しずつでも成果が見れており、次年度も継続していく。

売上の一部が寄附される社会貢献となるボールペンを購入し、配布した。SDGS にも貢献でき、少しでも子供達の支援に繋がってほしい。弊社が配布することにより宣伝となり、多くの企業も賛同してくれたらと思う。

その他、募金等 小さくてもできることは継続した。ベルマークは今年教育助成財団に寄贈した。

＜草刈実施写真＞

1) 扇町工場

・4月



・6月



・8月



・10月



・12月



・2月



② 訓練

・一廃事業部



・産廃事業部



・総務部



③ 寄附つきボールペンの購入



④ その他

a 使用済み切手収集



b 募金活動 (24時間TV)



c ベルマーク



5-6. サービスの向上

・某スーパーごみ庫（8月）
ごみ回収後の床清掃



・某スーパーごみ庫（12月）
ごみ回収後の床清掃



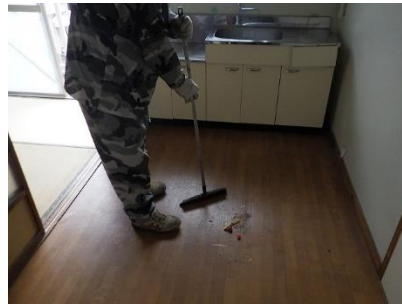
・某スーパーごみ庫（1月）
ごみ回収後の床清掃



・一般住宅（9月）
ごみ回収後の清掃



・一般住宅（2月）
ごみ回収後の清掃



5-7. 次年度の環境目標

3項の令和6年度の中期目標の通りとする。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

	法規、条例規則	適用対象施設 設備、作業等	適用条例	遵守状況の確認結果		違反・ 訴訟	指摘・ 指導
				順守状況			
1	廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	一般廃棄物処理業	許可の取得及び更新・事業の範囲	順守	許可証確認	無	無
			変更の許可等	順守		無	無
			適正処理	順守		無	無
			再生利用個別指定業の指定	順守	許可証確認済	無	無
			収集運搬・保管の表示など	順守	全車両表示確認	無	無
			帳簿の作成および保存	順守	下関市提出済	無	無
		産業廃棄物収集運搬業	収集運搬車両の表示	順守	全車両表示確認	無	無
			収集運搬車・備え付け書類	順守	許可証備付確認	無	無
			廃水銀の収集又は運搬	順守	密閉容器確認	無	無
			水銀使用製品産業廃棄物収集運搬	順守	保管容器確認	無	無
		産業廃棄物処理業	保管・積み替え保管場所の表示・事業場外の保管	順守	看板確認	無	無
			産業廃棄物管理票(マニフェスト)の送付及び回付	順守	マニフェスト確認	無	無
			産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	順守	下関市提出済	無	無
			産業廃棄物管理票送付・回付	順守	マニフェスト確認	無	無
			産業廃棄物管理票の写しの保存	順守	5年保管確認	無	無
			産業廃棄物処理委託契約	順守	契約書確認	無	無
			産業廃棄物処理委託契約書の保存	順守	保管確認	無	無
			産業廃棄物処理業許可の取得及び許可更新、事業の範囲	順守	許可証確認	無	無
			産業廃棄物処理業等変更の許可	順守		無	無
			産業廃棄物処理業等における適正処理	順守		無	無
			帳簿の作成および保存	順守	帳簿確認	無	無
			産業廃棄物処理施設の設置許可	順守	設置許可確認	無	無
			産業廃棄物処理施設の変更許可等	順守		無	無
			産業廃棄物処理施設の維持管理	順守		無	無

	法規、条例規則	適用対象施設 設備、作業等	適用条例	遵守状況の確認結果		違反・ 訴訟	指摘・ 指導
				順守状況			
1	廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	産業廃棄物処理業	産業廃棄物処理施設技術管理者の設置 技術管理者の資格	順守	管理技術者講習書確認	無	無
			水銀使用製品産業廃棄物処分	順守	破砕機確認 ドラム缶密閉	無	無
2	消防法	木くず等(特定指定可燃物)	設備基準と点検	順守	点検報告書確認	無	無
3	浄化槽法		浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃等	順守	保守点検表確認	無	無
4	フロン排出抑制法		管理者の責務・判断の基準となる事項	順守	清掃・点検実施の確認	無	無
			引取等実施者の取り組み	順守	フロン回収管理標確認	無	無
5	道路運送車両法	日常点検設備	法第 47 条 2	順守	車両点検表確認	無	無
		定期点検設備	法第 48 条	順守	車検証確認	無	無
		継続検査		順守	車検証確認	無	無
6	労働安全衛生法	安全衛生教育	法第 61 条	順守	教育訓練実施 免許取得者の確認	無	無
		健康診断	法第 66 条	順守	定期健康診断実施	無	無
7	道路交通法	安全運転管理者	選定・第 74 条 3 第 5 項	順守	安全運転管理者選定	無	無
			施行規則第 9 条の 10	順守	記録簿確認	無	無

7. 代表者による全体評価と見直し・指示

①評価

環境経営システム	有効に機能している。
環境への取り組み	目標達成できない時は取り組み内容を変える措置を取っている。

②見直し(変更の必要性)

環境方針	変更なし。
環境目標	扇町の電気使用量を除外、目標数値再設定(今年度実績を対象) ガソリンを目標から除外
環境活動計画	未達成について原因追及と改善 1) 提供するサービスを確実に実施するよう、チェック体制の構築 2) ガソリン使用量を営業車と作業車を分けた実績把握
環境経営システム等	変更なし。

エコアクション 21 の取り組みを行ってから今年で 12 年目になりました。

今年度 太陽光発電を設置し、自然エネルギーを使用した環境に優しい廃棄物業者に少しずつ近づけています。従業員も清掃活動や勉強会等実施し、積極的にエコアクション 21 の活動に取り組みました。

プラスチック資源循環の促進等により、従業員一丸となってリサイクルに努め環境活動に取り組みます。

現在、ヒロモトが営業できているのは、ひとえにお取引企業、顧客の皆様からのご愛顧によるものです。

これからも感謝を忘れず、企業活動を続けていきます。

◆その他

「山口県認定リサイクル製品」

木・紙製品(分類) * 木質チップ、炭化製品、油吸着剤など

製品名: 木質チップ

認定年度: 平成20年度

認定番号: 270

「廃棄物再生事業者認定」

再生品目

① 廃プラスチック類 ② 金属くず

●許可の内容一覧表(別紙1)

産業廃棄物収集運搬業				許可項目(事業の範囲)																			その他		
都道府県及び 政令都市	積替 保管		許可の年月日 及び有効年月日	許可番号	燃え 殻	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	廃 プラスチック類	ゴ ムくず	金 属くず	ガラスくず及び陶磁器くず	鉱 さい	が れき類	ダ スト類(ばいじん)	1 3号廃棄物	紙 くず	木 くず	織 維くず	動 植物性残さ	水銀使用製品産業廃棄物	家畜の死体	動物系固形不要物	積替保管施設の 所在地及び面積 許可の条件
	有	無																							
山口県		●	令和 2年12月25日 令和 9年12月24日	第03500010625号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			積替保管なし 許可の条件なし
下関市	●		令和 6年 4月 1日 令和13年 3月31日	第07510010625号	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●			下関市ゆめタウン2-12 下関市長府扇町10-20
福岡県		●	令和 1年12月12日 令和 8年12月11日	第07600010625号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			積替保管なし 許可の条件なし
大分県		●	令和 1年12月 3日 令和 8年12月 2日	第04408010625号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			積替保管なし 許可の条件なし

特別管理産業廃棄物収集運搬業				許可項目(事業の範囲)																			その他	
都道府県及び 政令都市	積替 保管		許可の年月日 及び有効年月日	許可番号	燃え 殻	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	廃 プラスチック類	ゴ ムくず	金 属くず	ガラスくず及び陶磁器くず	鉱 さい	が れき類	ダ スト類(ばいじん)	1 3号廃棄物	紙 くず	木 くず	織 維くず	動 植物性残さ	感 染性廃棄物	廃 石綿等	積替保管施設の 所在地及び面積 許可の条件
	有	無																						
山口県		●	平成30年 2月17日 令和 7年 2月16日	第03550010625号	●	●	●	●	●							●						●	●	積替保管なし 許可の条件なし
福岡県		●	令和 1年12月12日 令和 8年12月11日	第07650010625号	●	●	●	●	●							●						●	●	積替保管なし 許可の条件なし
大分県		●	令和 1年12月 3日 令和 8年12月 2日	第04458010625号	●	●	●	●	●							●						●	●	積替保管なし 許可の条件なし

●許可の内容一覧表(別紙2)

一般廃棄物収集運搬業				許可項目(事業の範囲)				その他	
都道府県及び 政令都市	積替 保管		許可の年月日 及び有効年月日	許可番号	A 類 (ふん尿を 除く一般廃 棄物・びん ・生ごみ・ ペット紙類 ・ボトル等	B 類 (A 類から 生ごみを除 いたもの)	D 類 (浄化槽を 清掃した際 に生じる汚 泥に限る)		積替保管施設の 所在地及び面積 許可の条件
	有	無							
下関市		●	令和 6年 4月 1日 令和 8年 3月31日	第11007号	●				積替保管なし 許可の条件なし
山陽小野田市		●	令和 6年 5月16日 令和 8年 5月15日	第29号	●				積替保管なし 許可の条件なし
防府市		●	令和 6年 4月 1日 令和 8年 3月31日	第6-2号	●				積替保管なし 許可の条件なし

産業廃棄物処分業				許可項目(事業の範囲)																		その他			
都道府県及び 政令都市	積替 保管		許可の年月日 及び有効年月日	許可番号	燃え殻	汚泥 (乾電池に限る)	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラスくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ダスト類(ばいじん)	13号廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	水銀使用製品、産業廃棄物 (廃蛍光灯等)	家畜のふん尿・死体	動物系固形不要物	積替保管施設の 所在地及び面積 許可の条件
	有	無																							
下関市			令和 5年 4月 1日 令和 12年 3月31日	第07520010625号		▲				● ▲ ○ ☆ ★	● ▲	● ▲	● ▲		● ▲			● ▲	● ▲	● ▲		●			下関市ゆめタウン2-12 下関市長府扇町10-20

* 破碎処分:● 選別処分:▲ 圧縮処分:○ 溶融処分:☆ 切断処分:★

* 許可の条件:作業時において、騒音、振動及び粉じん対策を講じること。

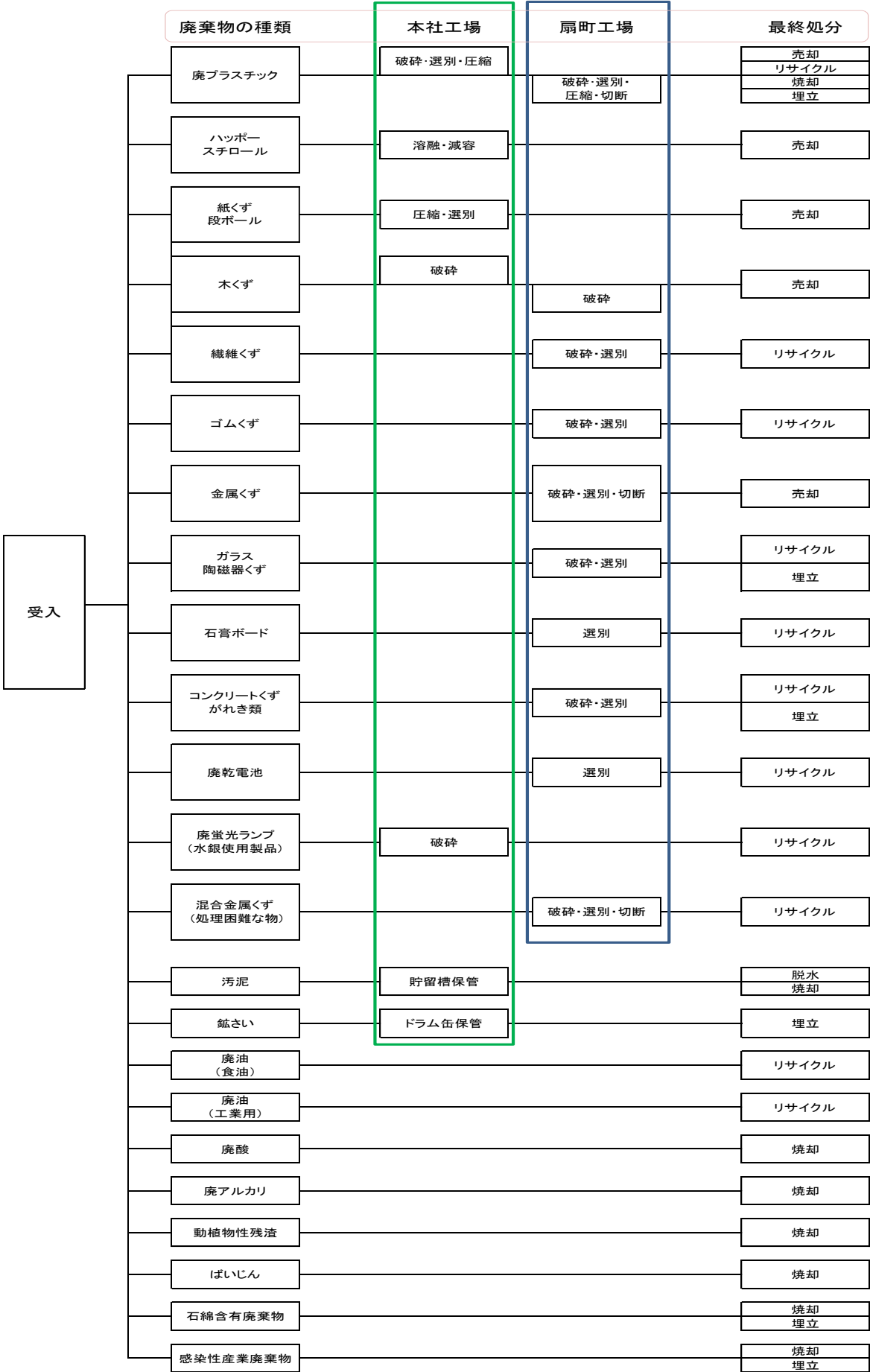
破碎機を移動式として使用する場合は、建設、解体工事現場及び工事に関連する作業場で行うこと。

●許可の内容一覧表(別紙3)

■再生利用個別指定業

○ 都道府県及び政令都市	下関市
○ 指定の年月日及び有効年月日	令和5年 5月21日～令和7年 5月20日
○ 指定番号	下関市指令廃第5号・第6号
○ 取り扱う廃棄物の種類	一般廃棄物 動植物性残さ
○ 廃棄物の排出源	あらかじめ届け出た廃棄物の排出事業者
○ 再生活用及び再生輸送の別	再生活用業(肥料化)、再生輸送業
○ 再生活用の方法	乾燥・発酵処理し、肥料原料として利用
○ 再生利用の用に供する施設	施設の種類: 乾燥・発酵施設 設置場所 : 下関市ゆめタウン2番12号 処理能力 : 1.5t/日

●処理工程図(別紙4)



●受託した産業廃棄物の収集運搬量および中間処理量(別紙5)

	廃棄物の種類	数量(t)
受託した産業廃棄物の収集運搬量	廃プラスチック類	1102. 54
	木くず	1408. 89
	金属くず	367. 61
	〃 石綿含有	0. 35
	がれき類	209. 62
	〃 石綿含有	24. 47
	陶磁器・石膏ボード	244. 18
	〃 石綿含有	0. 65
	混合廃棄物	304. 2
	電池	3. 56
	汚泥	545. 1
	廃酸	4. 23
	廃アルカリ	0. 06
	廃油	18. 19
	鋳さい	0. 42
	〃 石綿含有	0. 01
	動植物性残渣	7. 55
受託した産業廃棄物の中間処理量	廃プラスチック類	1485. 71
	木くず	1731. 56
	金属くず	377. 74
	がれき類	209. 62
	陶磁器・石膏ボード	307. 83
	混合廃棄物	604. 65
	電池	2. 83

●受託した特別管理産業廃棄物の収集運搬量

	廃棄物の種類	数量(t)
受託した特別管理産業廃棄物の収集運搬量	感染性産業廃棄物	0. 04
	廃石綿	0. 01

●受託した一般廃棄物の収集運搬量および中間処理量

	廃棄物の種類	数量(t)
受託した一般廃棄物の収集運搬量	可燃ごみ	3859. 52
受託した一般廃棄物の中間処理量	〃	42. 07
受託した一般廃棄物の再資源化	食品リサイクル	6. 22